

資質・能力の三つの柱に沿った、小・中・高を通じて 総合的な学習の時間において育成すべき資質・能力の整理（素案）

平成28年6月17日
生活・総合的な学習の時間WG
資料3-3

国が定める目標及び各学校の教育目標に基づき各学校において設定

	知識や技能 (何を知っているか、何ができるか)	思考力・判断力・表現力等 (知っていること・できることをどう使うか)	学びに向かう力、人間性等 <small>情意、態度等に関わるもの</small> (どのように社会・世界と関わりよりよい人生を送るか)
高等学校	<ul style="list-style-type: none"> ○ 課題について横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して獲得する知識(及び概念) ○ 課題について横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して獲得する技能 <p>[○ 探究することの意義や価値の理解]</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 探究することを通して身に付ける課題を見だし解決する力 <ul style="list-style-type: none"> ・課題設定 ・情報収集 ・整理・分析 ・まとめ・表現 など 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 主体的に探究することの経験の蓄積を信念や自信、自己肯定感につなげ、さらに高次の課題に取り組もうとする態度を育てる。 ○ 協同的（協働的）に探究することの経験の蓄積を自己有用感や社会貢献の意識へとつなげ、よりよい社会の実現に努めようとする態度を育てる。 <p style="text-align: right;">など</p>
中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○ 課題について横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して獲得する知識(及び概念) ○ 課題について横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して獲得する技能 <p>[○ 探究的な学習のよさの理解]</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 探究的な学習を通して身に付ける課題を見だし解決する力 <ul style="list-style-type: none"> ・課題設定 ・情報収集 ・整理・分析 ・まとめ・表現 など 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 主体的な探究活動の経験を自己の成長と結び付け、次の課題へ積極的に取り組もうとする態度を育てる。 ○ 協同的（協働的）な探究活動の経験を社会の形成者としての自覚へとつなげ、積極的に社会参画しようとする態度を育てる。 <p style="text-align: right;">など</p>
小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○ 課題について横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して獲得する知識(及び概念) ○ 課題について横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して獲得する技能 <p>[○ 探究的な学習のよさの理解]</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 探究的な学習を通して身に付ける課題を見だし解決する力 <ul style="list-style-type: none"> ・課題設定 ・情報収集 ・整理・分析 ・まとめ・表現 など 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 主体的な探究活動の経験を自信につなげ、次の課題へ進んで取り組もうとする態度を育てる。 ○ 協同的（協働的）な探究活動の経験を実社会・実生活への興味・関心へとつなげ、進んで地域の活動に参加しようとする態度を育てる。 <p style="text-align: right;">など</p>

教育課程全体におけるアクティブ・ラーニングの視点での学習活動を支える